

科目番号		50004	分類	共通科目		履修者		高度実践助産コース (共通科目)		学年	
科目名	看護管理学特論 (Nursing Administration)									1	
										担当セクター	
										前期	
担当者	○竹内 朋子 他 1 名			区分	選択	単位	2		時間数	30	
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連				
【概 要】 変革が進む医療システムの中で、看護専門職として組織運営を理解し、役割を発揮していくために必要な看護管理の知識・技術・態度を学び、マネジメントスキル向上の機会とする。更に看護の視点から医療経営を考え、看護職の経営参画の具体的な方策や今後の課題を見出すことができる。 【目 標】 1. 看護管理に必要な基礎知識を学習し、看護管理者の役割と機能を説明できる。 2. 看護組織を多角的に分析し、組織をマネジメントするために求められる看護管理者の役割を説明できる。 3. 基礎的なリーダーシップ理論・モデルを理解し、今日の看護管理者に求められる資質を説明できる。							○	1.自律して自然分娩の支援ができる能力			
								2.院内・院外助産システムを担うことができる能力			
								3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力			
								4.周産期の救急時に対応できる能力			
								○	5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力		
									○ 6.研究・開発能力		
									○ 7.倫理的意思決定能力		
授 業 計 画											
回	内 容									担当教員	
第 1 回	看護管理概説（看護管理の定義、看護管理者の役割・機能）									竹内 他 1 名	
第 2 回	看護組織管理論（近代組織論、組織の構造、組織分析、組織開発、組織変革）										
第 3 回	看護組織におけるグループマネジメント、集団力学										
第 4 回	看護サービスの質管理（医療・看護サービスの質評価）										
第 5 回	看護組織における労務管理（雇用形態、勤務体制、労働時間、交代制勤務）										
第 6 回	看護組織における財務管理（医療福祉経営、病院会計基準）										
第 7-8 回	看護組織の管理（プレゼンテーション&ディスカッション）										
第 9 回	支援看護組織におけるリーダーシップ、メンバーシップ										
第 10 回	看護組織におけるキャリア開発支援、ワークライフバランス										
第 11 回	看護組織における職業性ストレスマネジメント										
第 12 回	看護組織における目標管理、能力評価										
第 13 回	看護管理者のコンピテンシー										
第 14-15 回	看護組織における人的資源の管理（プレゼンテーション&ディスカッション）										
事前・事後学習	事前学習：講義テーマに関連する文献等に目を通す。適宜事前課題を提出する。 事後学習：配布資料、参考図書等で復習する。適宜事後課題を提出する。 ※単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に主体的に取り組むこと。										
評価の方法	講義への参加および学習状況（20%）、課題（レポート、プレゼンテーション等）（80%）によって総合的に評価する。課題に対しては適宜フィードバックする。										
参考図書・資料等	・Patricia S. Yoder-Wise：Leading and Managing in Nursing（Elsevier） その他適宜紹介する。										
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照して教員と日程調整をする。										